



生野高校
77期 2年

学年通信 悉い^{しつ}有

第36号 (2023年8月21日)

大阪府立生野高等学校
大阪府松原市新堂1-552
072-332-0531(学校代表)
072-332-0712(学年直通)

【学年通信は保護者の方にも見せてください】

◆8月・9月の組み立て方

高校生の短い夏休みを、みなさんはどのように過ごしましたか？1日のなかで、どの時間帯を何に充てるか、1日をどう使うかを意識した過ごし方はできたでしょうか。

8月下旬から9月中旬までの、前期ラストの1ヶ月間。1年4月の入学から数えて18ヶ月目の1ヶ月間。それは、3年1月までの(3年1月末で授業は終了し、2月は登校日がほぼありません)34ヶ月間にわたる高校生活の、折り返し地点にあたる1ヶ月間にあたります。この間、部活動はもちろんですが、8月末には探究の中間発表会、9月上旬の文化祭とそれに向けての準備、代休日が明けると期末考査1週間前——と、かなり意識的に“1日をどう使うか”を考えて過ごさなければ、“目の前のことをこなすことで精いっぱい”で日々を消費してしまいかねません。こうなると、勉強したわりには定着しなかったり、結局は勉強に手を着けない理由に変換してしまったりしがちです。

- ・何に取り組むのか。
- ・それを、どのタイミングで取り組むのか
- ・1日のどの時間帯で取り組むのか
- ・どれくらいの時間を使うのか
- ・1週間のどの日を使うのか
- ・いつまでに完了するつもりなのか
- ・何から先に着手するのか
- ・早めに完了すべきものは何か
- ・どの順番で取り組むのか。

こういったことを言う理由は、2つあります。1つめですが、3年になると焦りが空回りを生みます。いつ、何を、どれくらいの時間をかけて、どの順番で取り組むのか——こうした時間の使い方、1日単位、1週間単位、数週間単位…といったスパンで組み立てて取り組むのが

身体化していない人は、手当たり次第に目の前のものから順番に取り組んでいき、しかし色々なものが目の前にあるので、途中で別の目の前のものに移り、それをくり返し、結局はいずれもが中途半端に散らかったままになります。これが焦りを生み、空回りへつな갑니다。今のうちから、時間の使い方を組み立てて取り組むことに実践し、トライ&エラーのなかで習得＝身体化してほしいと思います。

理由の2つめ。心配しているのが、やはりスマホのことです。動画、SNS、ゲーム、コミック——それらが全てスマホのなかで動いていく時代。スマホ以前は、それぞれが別々の手段で動いていたため、別のことをする際に手段の乗り換え＝機会の断絶がありました。現代は全てがスマホのなかでアプリの切り替えで進められるため、連続性を維持したまま途切れることがあります。ゲームをしたりコミックを読みながら、SNSの返事をうつ。動画のリコメンドを延々と追いかける。そんな、時間が溶けていくような過ごし方を日常化させないでほしいという思いがあります。時間枠を意識した1日の過ごし方を組み立て、スマホの使用をしっかりと時間枠の檻の中で管理して、1日のなかで“考える・思う”時間を確保してください。

“勉強している”は、必ずしも“考える”と同義ではありません。特に“目の前のものをこなす”型の勉強は、“考える”との間に大きな隔たりがあります。こうしたケースでは、目の前のものをこなしている自分と、それを観察している自分との距離が近すぎて、正確に観察できなくなってしまっています(授業中に、授業内容とは別の事に励んでいる人は、まさにこれに該当します)。正確に観察できなくなってしまうと、自分がやらねばならないこと・やりたい

ことの全体像の中に、自分がいまやっていることを正確に位置付けられなくなります。

やるべきこと→“これはいま絶対にやっておくべきなのに…”

やりたいこと→“これはいまならやってもOKなのに”

位置付けが取れない人は、手当たり次第に目の前のものから順番に取り組んでいき、しかし……（←に同じ文章があるので中略）……中途半端に散らかったままになりがちです。

いま、何かに取り組んでいる自分を、少し距離をおいて自分が観察している——先にやっておかなければならないことは何か、時間をかけてやることは何か、さっと隙間の時間を見つけてやってしまえることは何か。切り替えのために息抜きする時間はどこか。位置付けを考えて、時間をどう使うかを組み立てることは、3年生になると、いま以上に重要になってきます。ところが、3年生になるとそういったタイミングを作ることが難しくなるし、必要であるにもかかわらず、立ち止まっていることが悪いことのように感じてしまいます。

いまのうちに“考える”ための時間・機会を作ること。考えて時間を使うことを身体化すること。高校生活折り返し地点の1ヶ月を、使い方を意識した期間に切り替えていってください。

◆高校生活折り返し地点1ヶ月間の予定

- 8/22(火) 午前中授業
- 23(水) 午前中授業+進路保護者会
- 24(木)LHR 文化祭④
- 30(水) 放課後に中間発表会準備(発表班のみ)
- 31(木) 60分授業×3
午後:SSH・探究II中間発表会
- 9/1(金) 午前中授業+4限LHR(体育館設営)
修学旅行のコース別体験 入力〆切
- 6(水) 60分授業×5+文化祭準備 50分
- 7(木) 60分授業×4+文化祭準備 90分
前期期末考査2週間前突入
- 8(金) 60分授業×2+文化祭前日準備
- 9(土)・10(日) 文化祭
- 11(月)・12(火) 代休日
- 14(木) 7月ベネッセ模試の成績返却
前期期末考査1週間前突入
教室開放期間(～9/26)
- 21(木) 前期期末考査(～9/27)